
走る走る

吉善

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
走る走る

【Nコード】
N9634N

【作者名】
吉善

【あらすじ】
自転車で走る時の気持ちを詩にしてみました。

（前書き）

僕の作品を見たことのない方、初めまして吉善きちよしです。

前作の「我が学校の怪談」を見せ下さった方、お久しぶりです。吉善きちよしです。

そして見て下さってありがとうございました。

さて、今回の作品は、僕の初めて書いた詩の「走る走る」です。

分かりやすい言葉を選びながら書き、とても読みやすい作品に仕上げましたので、皆様ご覧ください。

最後の行に多数の「ー」を書いておりますが、これは最低文字数制限をクリアするために書いておりますので、文章には関係ありません。

気になる方もいるかもしれませんが、ご了承ください。

走る走る、僕は走る

相棒の自転車に乗り、僕は走る

ビル一つない田舎の一本道を、僕は走る

どんなに走っても怒られないから、思い切り走る

上り坂でも立ちこぎで走る

下り坂なら一気に走る

もし飛べたなら、あの雲だつて突き抜けるくらいに

後ろに女の子を乗せたときは、少しだけゆっくり走る

けどたまに、怖がつて抱きつく速さで走ってもみる

（後書き）

僕の初めての詩の作品「走る走る」はいかがでしたでしょうか。
ほんの少しでも印象に残って下されば幸いです。

見てくださった方からの感想をいただければ非常に励みになります
ので、宜しければお願いします。

最後までご覧いただき誠にありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9634n/>

走る走る

2011年5月22日08時44分発行